

地球温暖化に関するアンケート調査結果の概要

県民の地球温暖化に関する意識や日常生活における取組状況等について把握するため、令和元年6月に、e-モニター制度を活用し、地球温暖化に関するアンケート調査を実施しました。

また、調査結果の年代別・地域別の回答傾向についても分析を行いましたが、地域別については、明確な回答傾向が見られなかったため、分析結果は記載していません。

経年変化について、平成22年度に6千人を対象とした郵送でのアンケートを実施しており、今回の設問もこれに合わせたものとなりましたが、回答形式や対象者の属性等がe-モニター形式と大きく異なっており、経年変化として比較することが困難であると考えたため、分析結果は記載していません。

- (1) 実施期間 令和元年6月7日（金）から6月28日（金）まで
- (2) 対象者 e-モニター
- (3) 対象者数 1075人
- (4) 回答者数 786人（回答率 73%）
- (5) 回答者属性

① 年齢階層別

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
回答者数	4	52	163	204	168	137	58
構成比	0.5%	6.6%	20.7%	26.0%	21.4%	17.4%	7.4%

② 地域別

	北勢地域	中南勢地域	伊勢志摩地域	伊賀地域	東紀州地域
回答者数	378	230	96	61	21
割合	48.1%	29.3%	12.2%	7.8%	2.7%

※北勢地域：桑名市、桑名郡木曾岬町、三重郡朝日町、三重郡川越町、員弁郡東員町、三重郡菰野町、いなべ市、四日市市、鈴鹿市、亀山市

伊賀地域：名張市、伊賀市

中勢地域：津市、松阪市、多気郡明和町、多気郡多気町

伊勢志摩地域：度会郡玉城町、度会郡度会町、度会郡南伊勢町、伊勢市、鳥羽市、志摩市

東紀州地域：多気郡大台町、度会郡大紀町、北牟婁郡紀北町、尾鷲市、熊野市、南牟婁郡御浜町、南牟婁郡紀宝町

1 地球温暖化に関する知識

地球温暖化に関する知識について、知っているものをすべて選んでいただいたところ、「地球温暖化の主な原因は大気中の二酸化炭素濃度の増加にあること」を 93.9%の方が答えており、ほとんどの方が二酸化炭素排出量が地球温暖化に大きく影響を与えるということを認識しています。また、「二酸化炭素以外にメタン、フロン類も地球温暖化の原因物質であること」を 79.4%の方が知っているという回答をしています。

このことから、多くの方に地球温暖化の原因を認識していただいていることがわかりました。

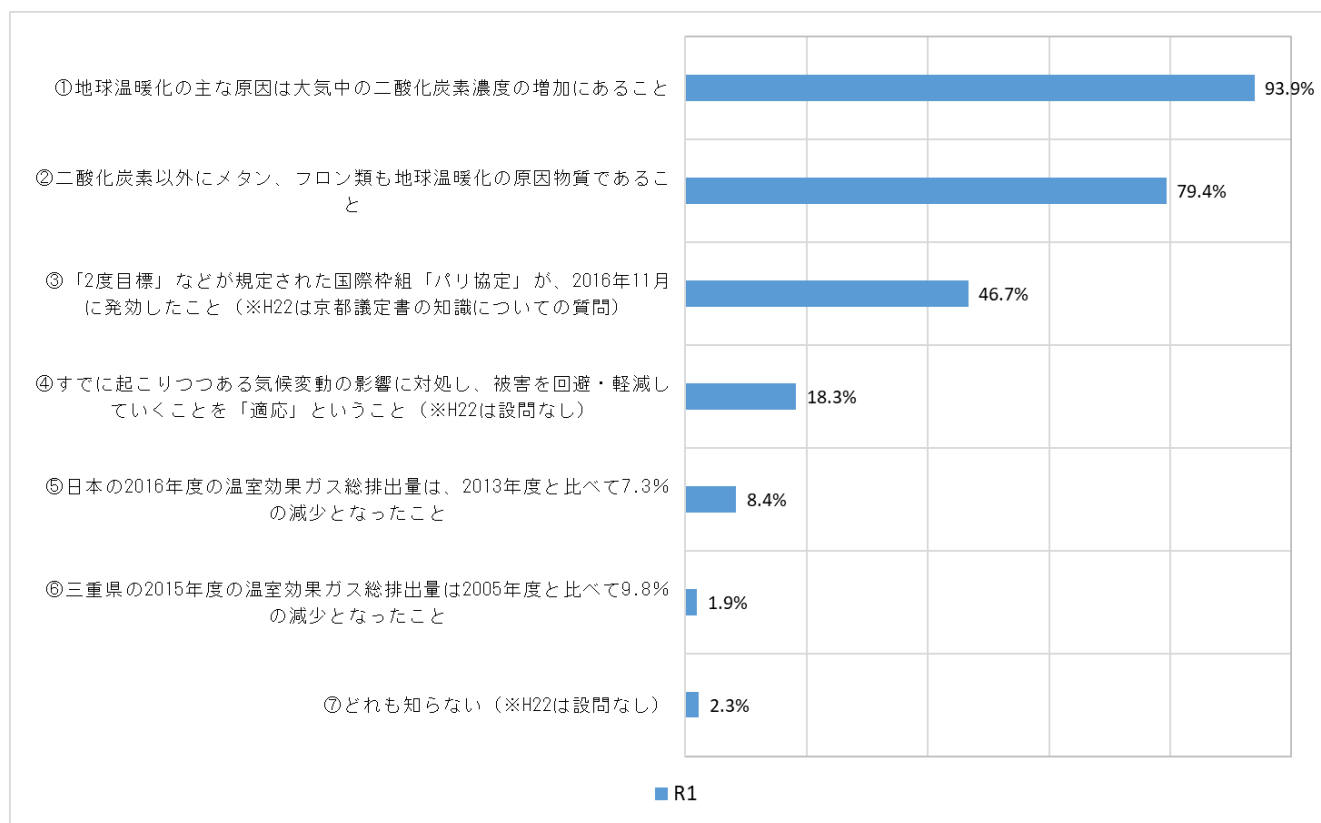


図 1 地球温暖化に関する知識について

年代別の回答については、設問③、④、⑤については、年齢が上がるにつれて知っている割合が高くなる傾向がみられます。

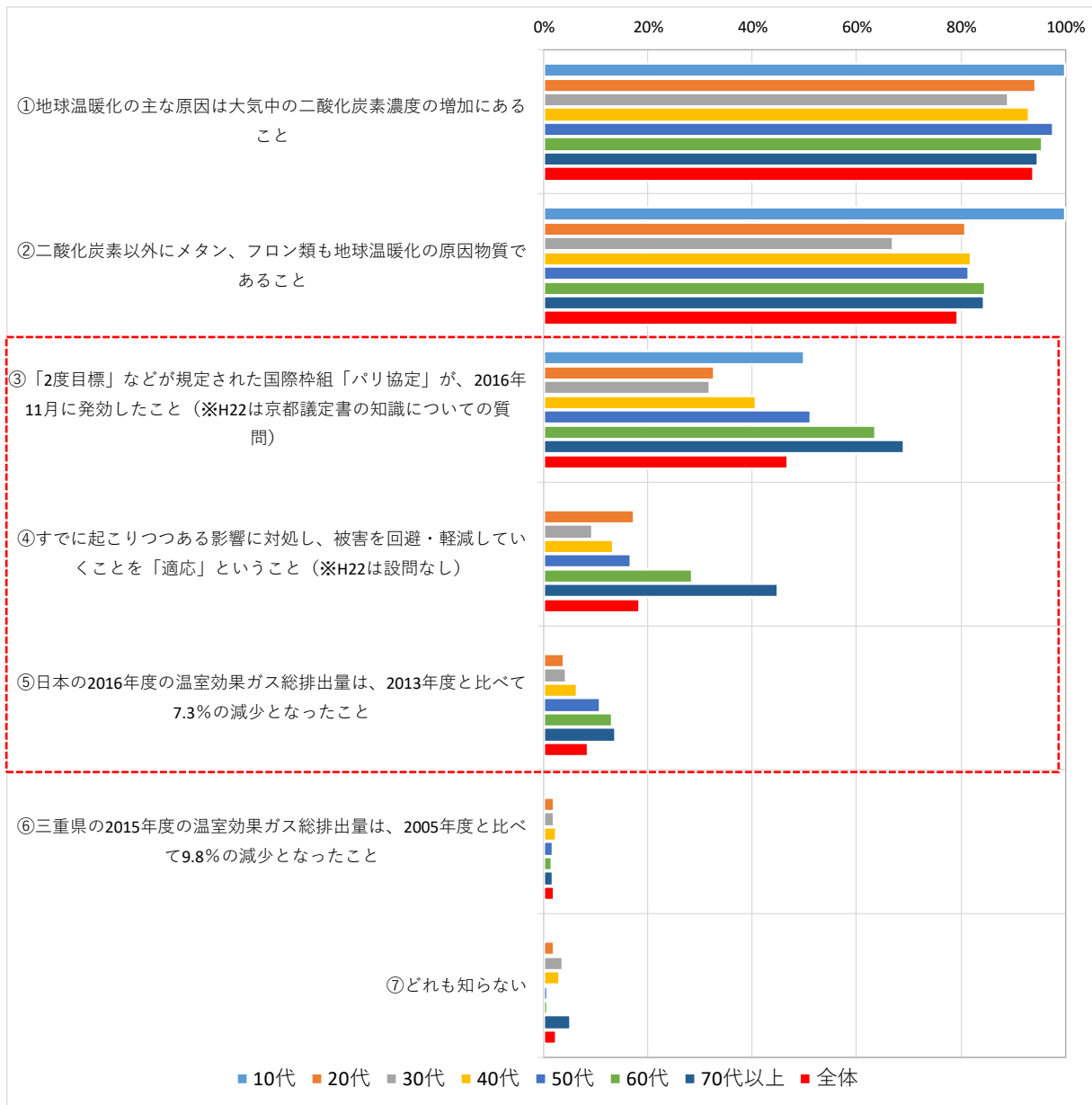


図2 地球温暖化に関する知識について（年代別）

2 地球温暖化防止のための配慮や行動について

日常生活の中で実践している地球温暖化防止のための配慮や行動について、実行している、またはある程度実行していると思うものをすべて選んでいただいたところ、50%以上の方が実行していると回答した項目が6項目ありました。また、そのうち3項目は70%以上の方が実行していると回答しており、多くの方が生活に身近な取組を行っていることがわかりました。

その他（自由回答）では、「近場の移動なら歩く」「照明をLEDに変える」などの回答がありました。

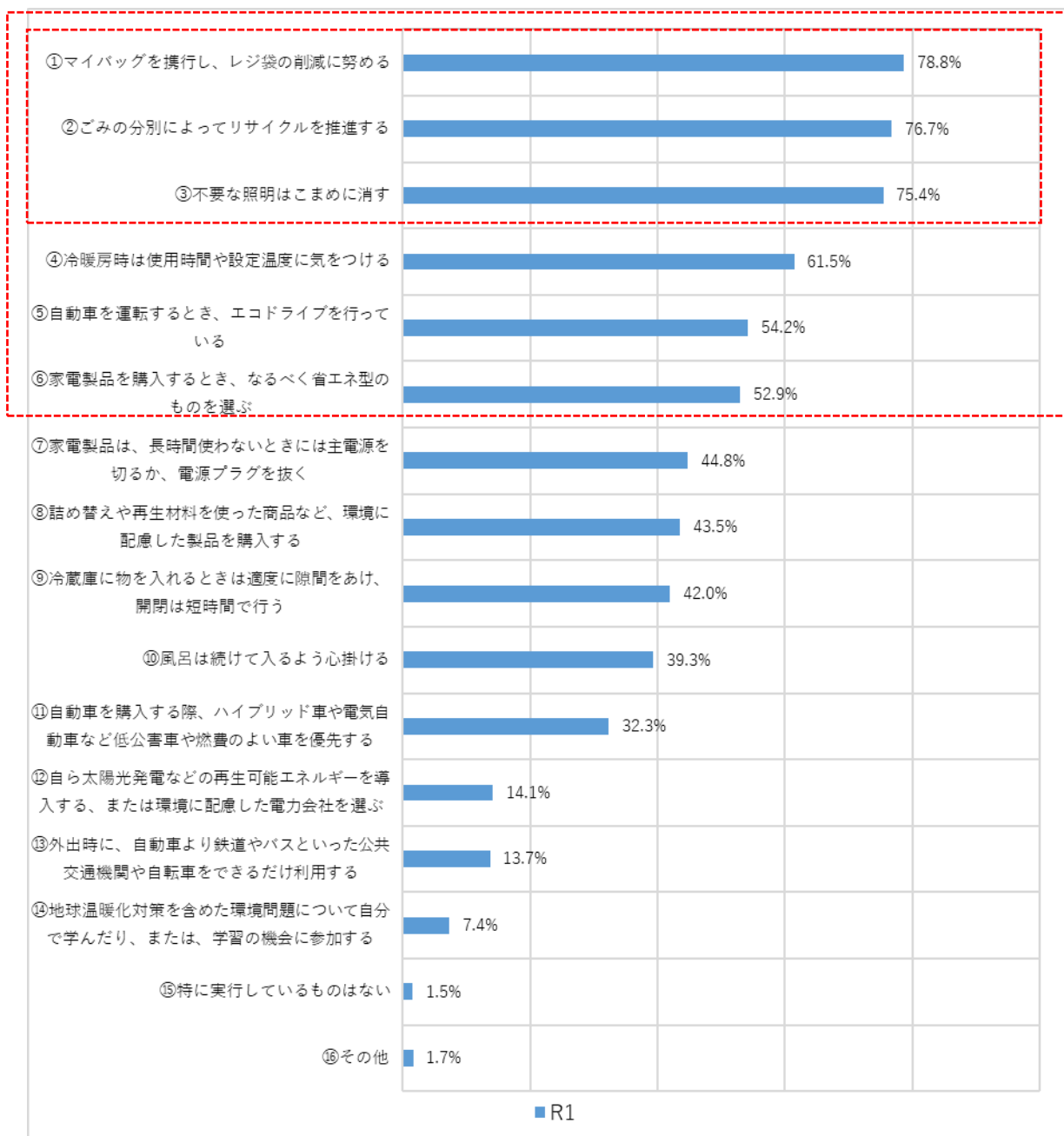


図3 地球温暖化防止のための配慮や行動について

年代別の取組実行率については、「②ごみの分別によってリサイクルを推進する」、「④冷暖房時は使用時間や設定温度に気を付ける」、「⑥家電製品を購入するとき、なるべく省エネルギー型のものを選ぶ」において年齢が上がるごとに実行率が高くなっています。

一方、「⑫自ら太陽光発電などの再生可能エネルギーを導入する、または環境に配慮した電力会社を選ぶ」については、年齢が上がるごとに実行率が低くなっています。

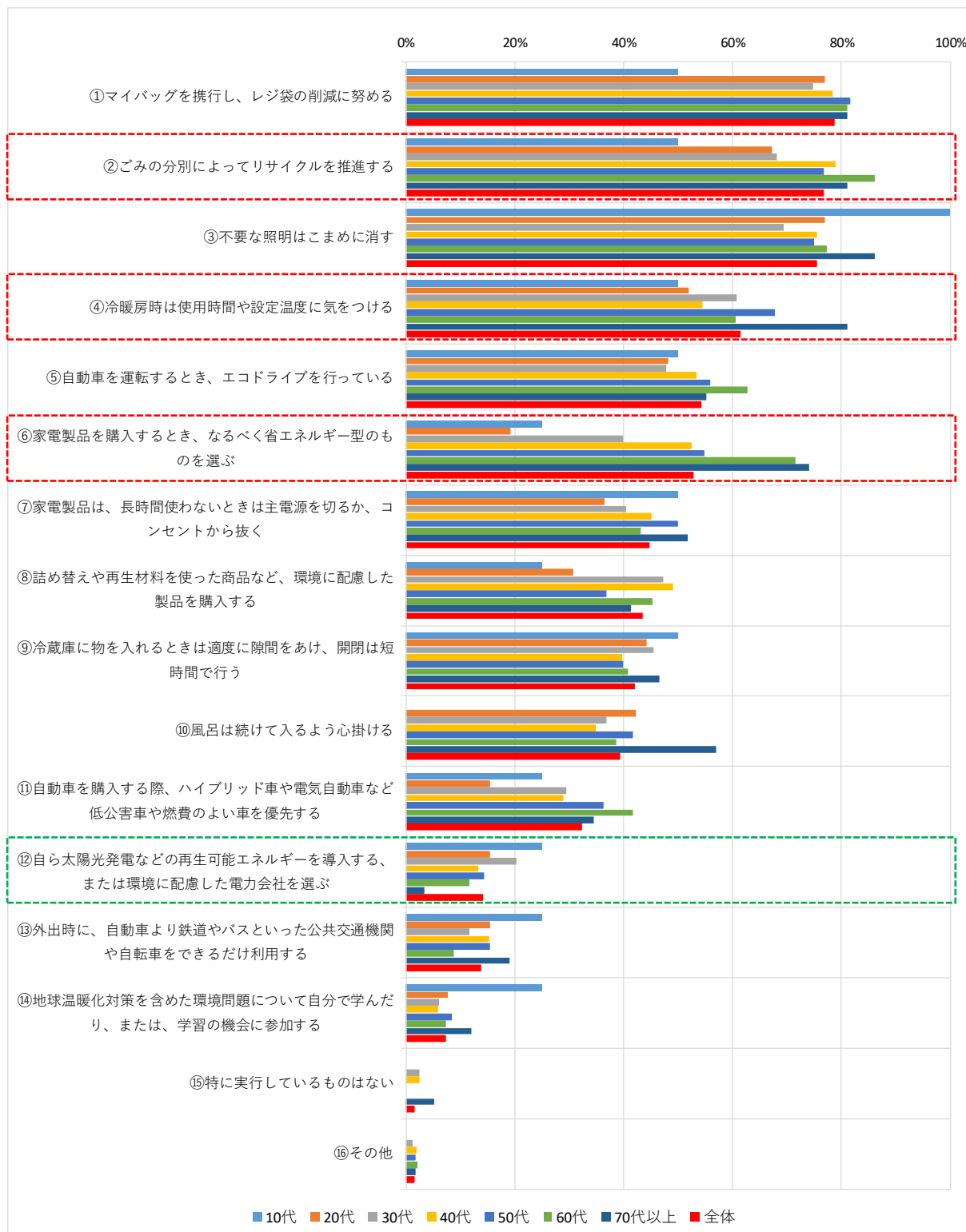


図 4 地球温暖化防止のための配慮や行動について（年代別）

3 地球温暖化問題への関心について

地球温暖化問題について、どのぐらい関心があるのかお聞きしたところ、86.3%の方が「非常に関心がある」、「関心がある」と回答しており、関心が高いことが確認できました。

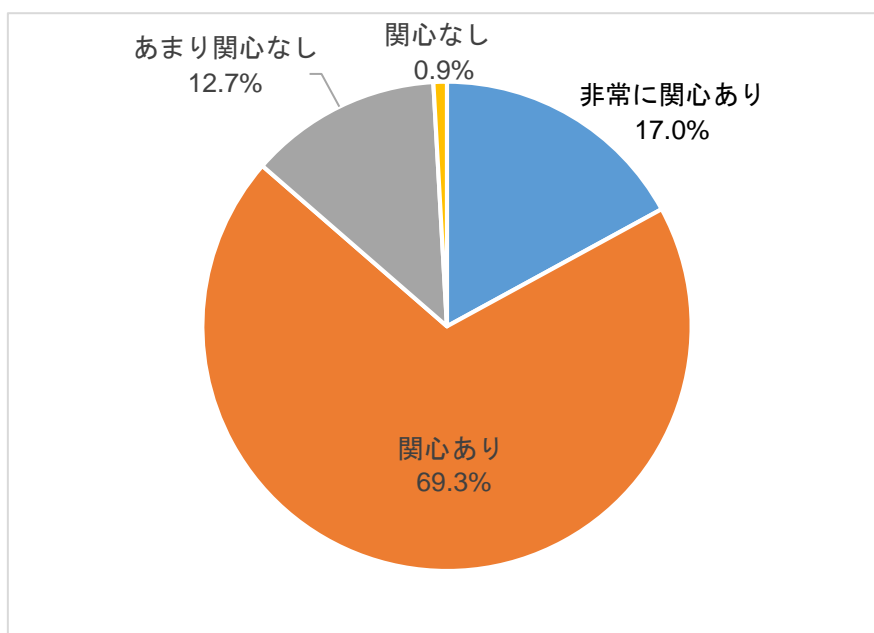


図5 地球温暖化問題への関心について

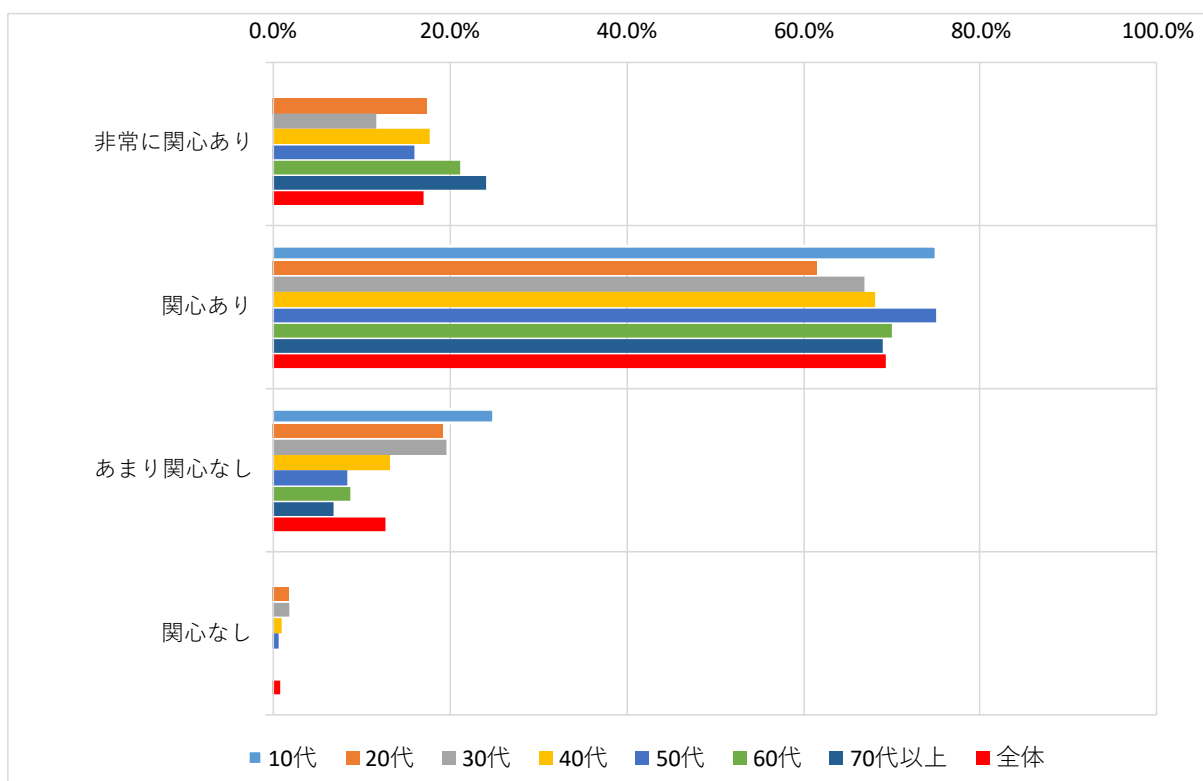


図6 地球温暖化問題への関心について（年代別）

4 日常生活をするうえでの地球温暖化対策について

日常の生活をするうえでの地球温暖化対策についての考えをお聞きしたところ、「生活を多少変えてでも」、「今の生活を犠牲にしても」と回答した方が 73.3%であり、多くの方が、今の生活が変化しても地球温暖化対策を行うべきと考えていることがわかりました。

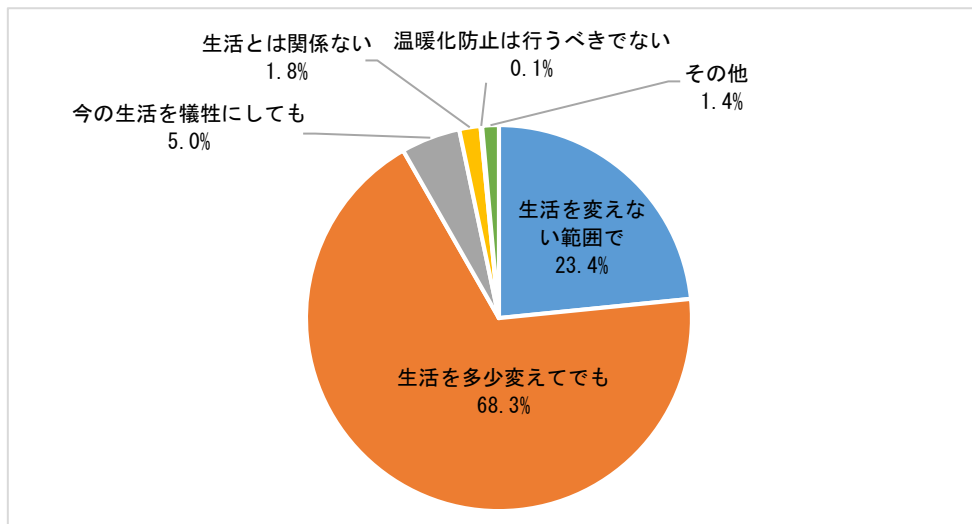


図7 日常生活をするうえでの地球温暖化対策について

年代別の回答については、10代と50代～70代以上が意識が高い傾向があり、「生活を多少変えてでも」と回答した割合が最も高い結果となりました。

一方、20代を中心に「生活を変えない範囲で」の回答割合が高くなっています。

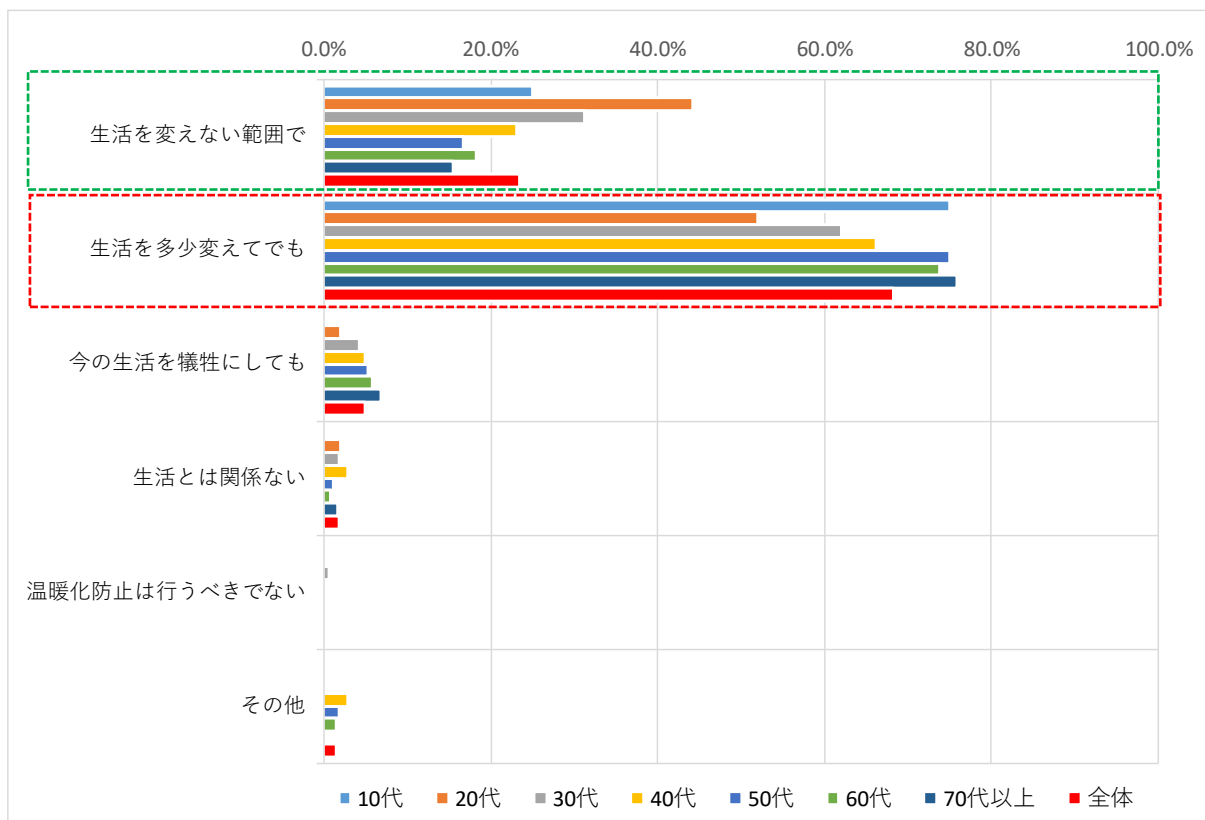


図8 日常生活をするうえでの地球温暖化対策について（年代別）

5 地球温暖化の影響について

心配している地球温暖化の影響についてお聞きしたところ、4項目が50%を超える結果となりました。特に、92.7%の方が「自然災害の増加」と回答しており、近年多発・甚大化する水害や土砂災害等の影響と考えられます。

その他（自由回答）では、「四季がなくなる」「海面上昇による津波の発生」などの回答がありました。

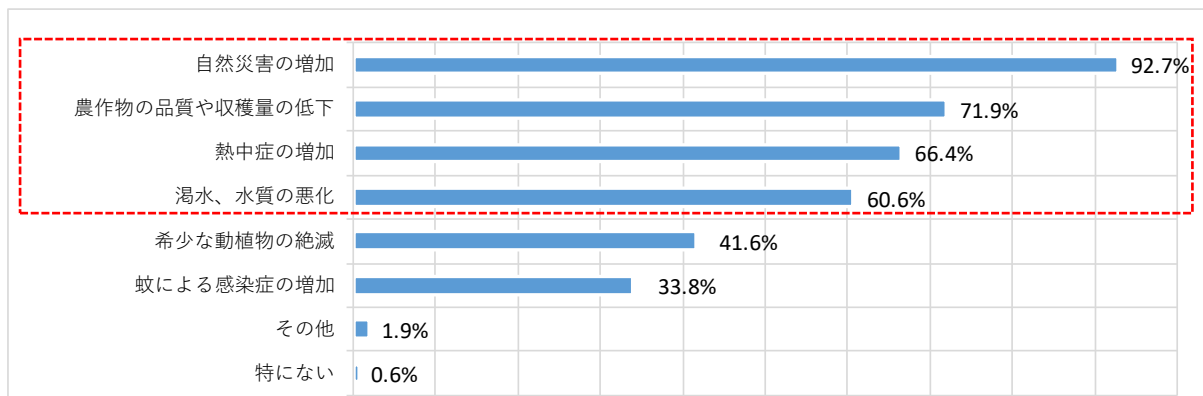


図9 地球温暖化の影響について

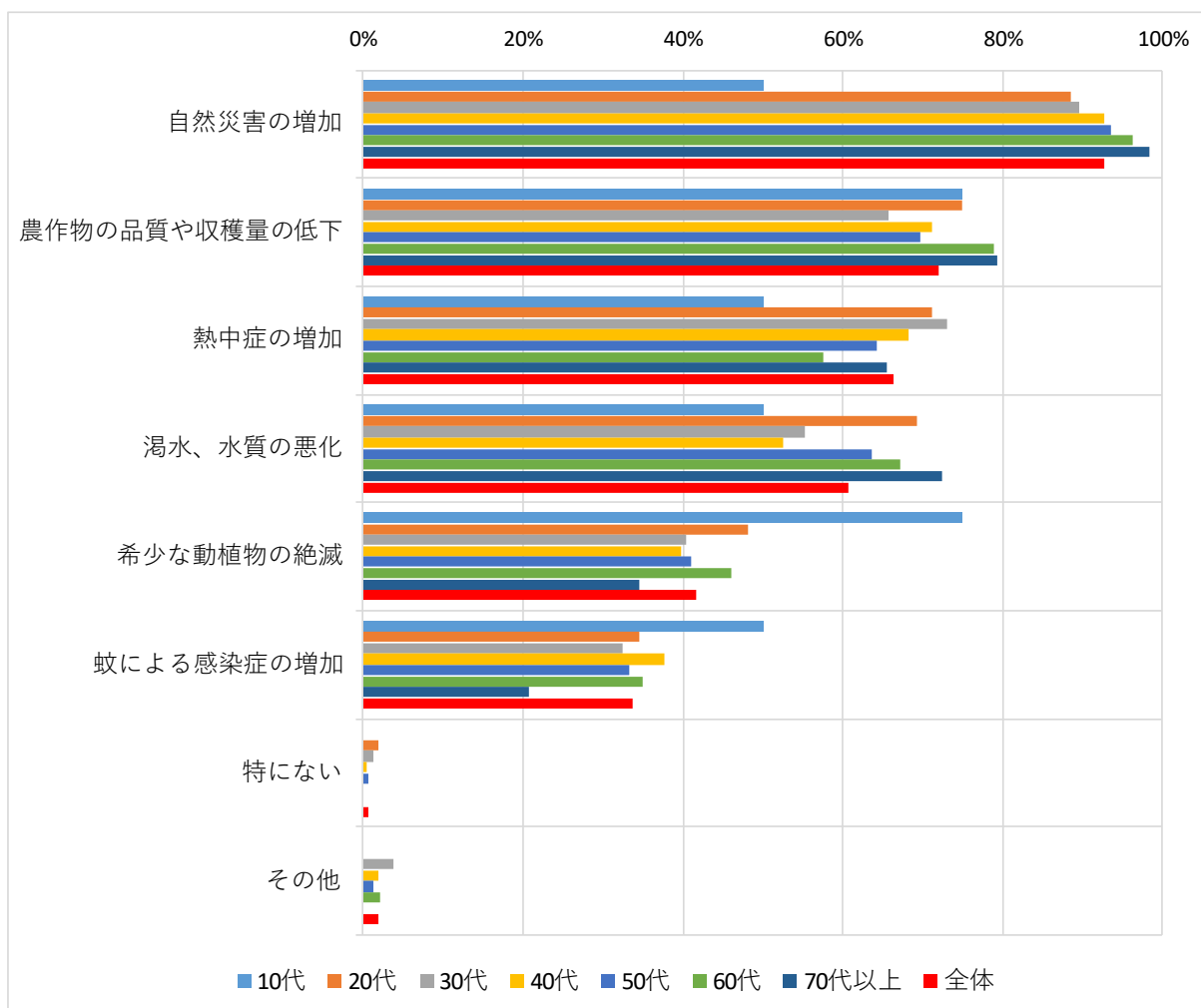


図10 地球温暖化の影響について（年代別）

6 個人で取り組むことができる適応策について

個人で取り組むことができる適応の取組として日ごろから取り組んでいることについてお聞きしたところ、78.4%の方が「熱中症の対策をする」と回答されました。その他では、「災害を基本とした家屋設計」などの回答がありました。

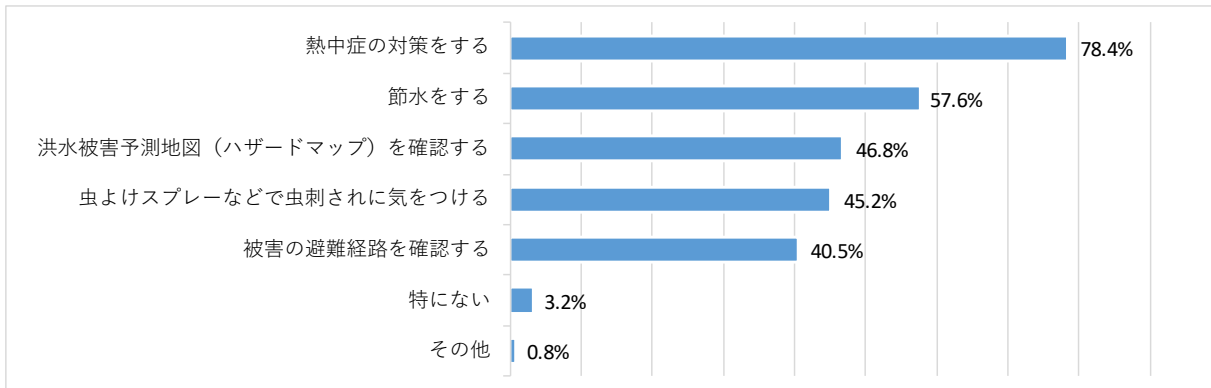


図 11 個人で取り組むことができる適応策について

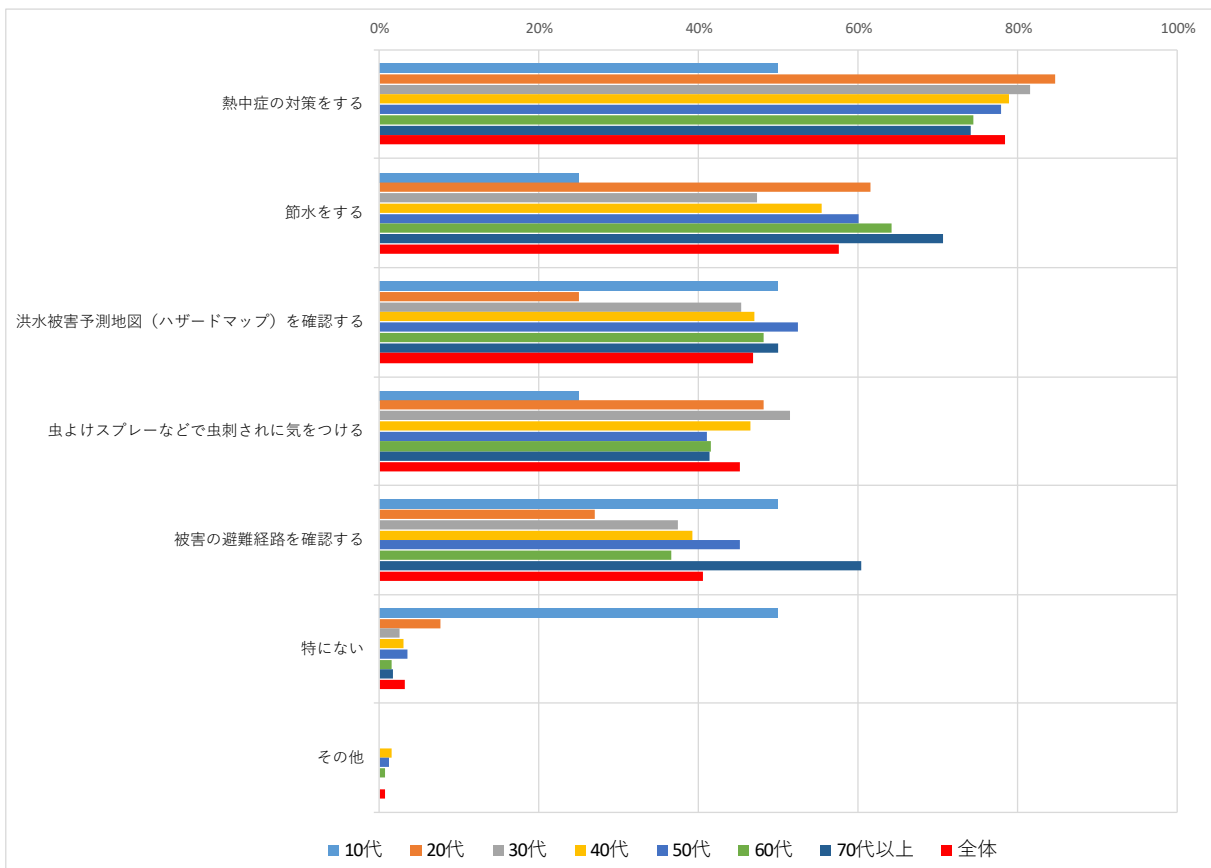


図 12 個人で取り組むことができる適応策について（年代別）

7 県の地球温暖化対策に関する情報の入手方法について

県の温暖化対策に関する情報の入手方法についてお聞きしたところ、「新聞・テレビなどのマスコミ」と回答した方が 68.8%と最も多く、次に多かったのが「県などの広報誌・パンフレット」で 45.3%でした。このことから、これらのツールが情報発信において有効であることが分かりました。

その他（自由回答）では、「書籍」や「SNS」などが挙げられました。

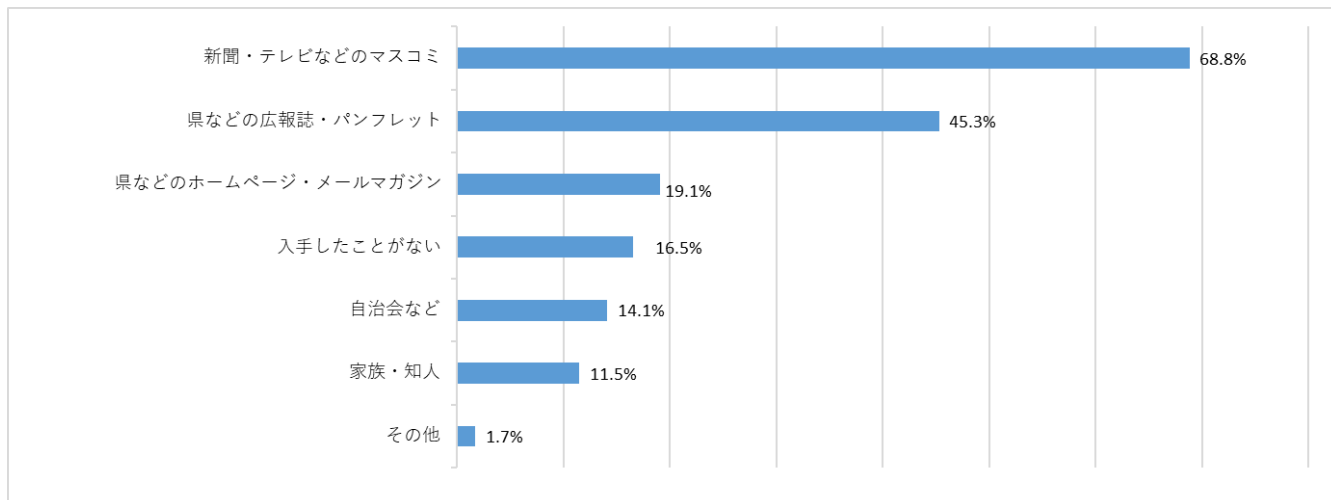


図 13 県の地球温暖化対策に関する情報の入手方法について

年代別の回答割合については、60代、70代以上は何らかの方法で情報を入手している割合が高く、「県などの広報誌・パンフレット」は、年齢が上がるごとに入手している割合が高くなっています。

また、年齢が下がるごとに「入手したことがない」の回答割合が高くなっています。

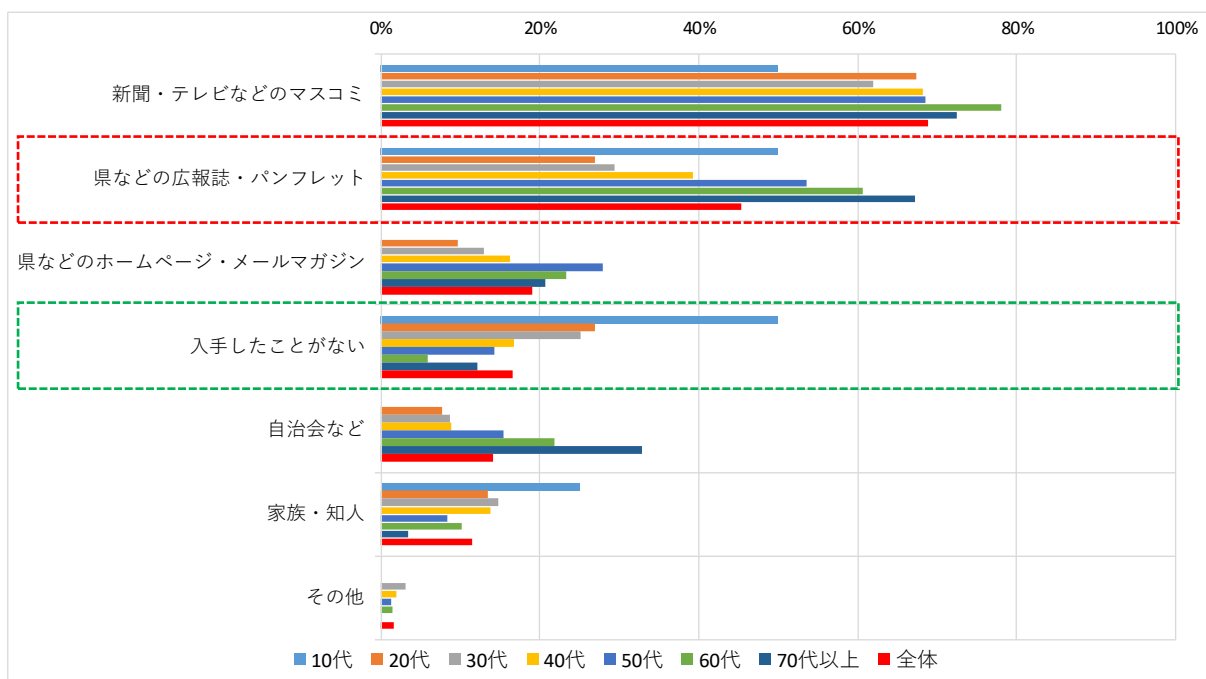


図 14 県の地球温暖化対策に関する情報の入手方法について（年代別）